

上田市公文書館だより / 第23号

■公文書館から



「資料（特に紙）を次世代に残す」

●当館で取扱う資料は紙に記録されたものがほとんどです。近い将来は電子データも扱うようになるのですが、今のところ保管する資料は、一部を除いて和紙や洋紙などの紙媒体です。●紙の資料を長期間、良好に保存するためには、温度・湿度・光（特に紫外線）・空気中の汚染物質・虫・カビ・その他外的な作用（触る、折るなど）などの外部要因による劣化やダメージを最小限に食い止める処置が必要です。●1980年代には紙自体の酸性紙問題が話題となりました。洋紙の製造工程で添加された「にじみ止め剤」の作用により紙が酸性化し、100年位でボロボロになってしまうことが分かり、中性紙の使用が叫ばれました。中和処理は今も各所で実施されています。当館にも酸性紙の資料は結構あると思います。●最近では、和紙を好んで食べる虫「紙魚（しみ）」の新種出現のニュースがありました。繁殖力が従来種より強く、全国の博物館へ注意喚起されたとのこと。和紙は洋紙と原料や製造法が異なり、酸性紙問題はありませんでしたが、虫損（ちゅうそん：虫に食べられ穴があいた状態）の問題は以前からありました。虫の侵入にも注意しなければなりません。●東大寺の正倉院には、大宝2年（702年）に和紙へ書かれた戸籍が残っているそうです。今から約1300年も前の大宝律令時代のものです。現代人は次第に紙から遠ざかり、筆はパソコンに、記録はハードディスクやフラッシュメモリへと変わりました。しかし、電子記録媒体の寿命は意外に短く、再生装置やソフトも変わるので、定期的なデータ移行（マイグレーション）は必須とのこと。後世に記録を残すにはそれなりの努力が必要です。（土屋）

■公文書館の催し ※説明会のお申込みは公文書館までどうぞ

▶▶▶第11回公文書館所蔵資料企画展のお知らせ◀◀◀

「明治・大正・昭和の公文書にみる上田市の歴史 ～上田町の区長条例から上田公園の行事まで～」

- 期間 10月29日(土)から令和5年1月29日(日)まで
- 観覧無料 ■説明会 12月18日(日), 1月21日(土)両日の10時, 11時, 13時, 14時から
- 内容 区は今の自治会の前身となる組織ですが、当時は自治組織というより行政組織の一部として公共事業などを担っていました。上田公園は市民の憩いの場として親しまれ、子どもの日などに様々な行事が開催されました。これらのことを所蔵資料でたどります。

■公文書館のご案内 ※開館時間:午前9時～午後5時(最終入館は午後4:30までに <(_)>)



□住所・電話

〒386-0413 長野県上田市東内 2564-1
Tel.0268(75)6682 Fax0268(75)6683

□メール

kobunshokan@city.ueda.nagano.jp

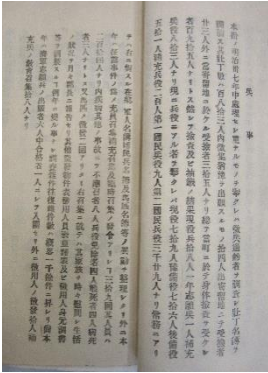
□ホームページ

上田市ホームページ内を公文書館で検索

■公文書館所蔵資料の紹介

上田町事務報告書にみる日露戦争の状況（明治37年度）

◆明治38年3月15日提出の「上田町事務報告書」には、明治37年2月から翌年9月にかけて、ロシアとの間で行われた日露戦争についての記述がみられます。この事務報告書の中で「前年に比して通常事務はほとんど大差なしといえども臨時事務においては、ことに露国と開戦以来、諸般の事務が著しく増加を来し、なかんずく兵事・戸籍庶務等すこぶる多忙を極めたり」との内容がみられます。◆また「兵事」の項目には「本年は征露事件のため充員召集、補充召集及び臨時召集の辞令ありしこと三十九回、その人員は二百十四人なり。うち疾病その他の事故にて不応召者八人、兵役免除者四人、戦死者四人、病死者三人で、また馬匹の徴発が二回あり。右召集についてはその家族を時々慰問し、生活の状況を月々郡長に報告せり。」との内容を記しています。◆日露戦争は日本とロシアの間で朝鮮・満州の権益をめぐり争いとなり、満州南部や遼東半島が戦場となり、旅順攻略や奉天会戦が行われました。日本近海でも大規模な艦隊戦である「日本海海戦」が行われ、ロシアのバルチック艦隊がその艦艇をほとんど失うなど、日本が勝利しました。明治38年9月5日には、アメリカの斡旋でポーツマス条約が締結され、日本は朝鮮半島・満州の権益を認めさせ、樺太の南半分の割譲などを得ました。◆この戦争で日本からは約120万人が出征し、戦死者は約5万6千人、病死者は約2万7千人、負傷者は約15万3千人余を数えました。最終的には小県郡地域でも約3千名が出征し、上田町で23名、小県郡で205名の戦死者（病死者を含む）。「上田小県誌 第3巻 社会篇」を数えました。日露戦争後、上田城跡二の丸に日露戦役忠魂碑が建てられ、各地にも忠魂碑が建立されました。（倉澤）



「明治37年度上田町事務報告書」この事務報告書の「兵事」の項目に、日露戦争の記述がみられる。



「上田駅前の凱旋門」日露戦争勝利を記念して、出征兵士を迎える凱旋門が上田駅前に建てられた。

■公文書館の利用について

※公文書館は入場無料、郷土博物館展示室は有料(大人100円)



- 資料の検索: 目録検索システムをご利用ください。
- 閲覧の申込: 所定用紙でお申込みください。メール、ファックスでも申込みできます。一度に申込み、閲覧できる点数は「5点」までです。
- 資料の閲覧: 個人情報の審査終了後、閲覧の可否を連絡します。館外貸出しは行いませんので、館内閲覧室でご覧ください。

- ◎審査にお時間をいただく場合があります。また、個人情報を含む資料は閲覧できない場合があります。
- ◎目録検索システム、閲覧申込書は、上田市ホームページの公文書館のページからご利用いただけます。